閑人閑語

資源大国日本

●猪飼 國夫●

● 仁義なき金属泥棒

ここ1，2年，金属の盗難が急増している．2002年ごろ1トン当たり20万円台だった銅の価格が，北京オリンピックに向けての建設が盛んになり始めた2004年ごろから急上昇し，2006年には100万円の大台に近づいたこともあった．

盗難にあった金属類がすべて輸出されているとは限らないが，よその国の建設資材に流用されている可能性は高い．当然ながら，中国国内でも手間のかかった[注]盗難が発生している．

盗みに仁義もへったくれもないということであろうが，マンホールの蓋やステンレスの手すり，果ては半鐘や神社仏閣の屋根を丸ごと持ち去るやり方は，従来の日本国内の窃盗犯にはあまり見られなかった組織的で粗雑なやりかたである．

よその倉庫に忍び込んで金属類を盗み出すのも，当然ながら許すべからざる犯罪であるが，資材管理の問題や盗難保険のことなども考慮しなくてはならないだろう．しかし，盗み去ることによって第三者がケガをしたり命にかかわる事態になることを，意に介さない彼らのやりかたは，まるで仁義なき戦争を仕掛けているようである．

● 資源の輸出入は昔から

対宋・対明貿易の輸出品であった石見銀山の銀だけでなく，江戸末期に不当な交換率で欧米に略取された佐渡の金あるいは明治期の足尾の銅など，日本は意外と資源輸出大国であった．

しかし，発見や採掘が容易であったこれらの資源は，埋蔵量が僅かだったので，すでに枯渇してしまい，現在日本で自給できる資源は石灰岩と硫黄くらいになってしまっている．ところが戦後，

青岛新闻·社区　半島都市報

小偷夜割三根线 三千住户电话断

书院路居民：生活太不方便了

本报3月2日讯（记者高一靖）　昨天凌晨，李沧书院路210号附近地下通信电缆被盗，周围3000多户居民家庭电话因此"罢工"。

今天上午，李沧区书院路212号楼住户李惠春老人的女儿张女士致电本报反映，昨天凌晨，在莱西出差的张女士多次拨不通母亲家的电话，以为母亲心脏病复发，不得不从莱西赶回青岛。"原来是虚惊一场，可莱西那头的公事被耽搁了！"张女士抱怨道，电缆被盗，生活太不方便了，有关部门应严惩破坏者。

今天上午9时，记者赶到书院路210号，青岛网通的工作人员正在现场检查和修复电缆。"这些小偷很老练，一刀割走300余米电缆，连古力盖都一并偷走了！"据这位工作人员介绍，共有三根接通着3000余户居民的电缆被盗走，直接导致华易·春之都、鸟语花香等处居民家中电话正常通话被终止。

据了解，目前书院路附近被盗走的通信电缆已在今天凌晨2时完全修复，3000户居民家中电话已恢复正常使用。据青岛网通李沧区分公司相关负责人介绍，仅去年一年，李沧全区通信电缆被盗事件就发生了350余起，直接损失高达500余万元。记者从李沧区公安局了解到，偷盗电缆的犯罪嫌疑人正在抓捕中。

「中国でも電線泥棒（3月3日付の"半島都市報"）」

新聞の見出しの日本語訳：こそ泥が夜中に電線を3本を切り取ったため，3千戸の電話が不通に．書院路の住民の生活がたいへん不便になった．

注：青島はドイツが町づくりしたが，電力・電話線は地中に埋設されている．

それも高度成長期以後に海外から輸入された資源は，国土の割りには非常に多くの量が日本国内に蓄積されている．

実は金属資源だけでなく，食料輸入に伴ってその含有水分という形で，農業用水までもが海外から輸入されている．その総量は，最近の研究によると利根川水系の農業用水の量を越えると推定されているから，驚きである．

最近は，くず鉄だけでなく古紙や回収ペットボトル，プリント基板にいたるまで，中国をはじめとした多くのアジアの国に資源として輸出されている．日本は資源の消費大国であると同時に輸出大国になってきているのだ．

● 日本は人も輸出しているか

人材について，物と同様に輸出入を語るのは不遜かもしれないが，日本は明治になるまでの長い間，人材を輸入してきていた．かくいう筆者もその姓から察するに，養豚技術を持った渡来人のなれの果てである可能性が高い．米国もまた，歴史的に見ても現状でも基本的に人材の流入国である．

ところが，最近の日本を見ると，こと人材に関してはどうも出し手に回ってしまったようである．米国に高水準の研究者が流出しているだけでなく，以前は韓国には家電関係の技術者，台湾には鰻の養殖から電子産業の技術まで人間ごと流出している．

技術指導とか技術研修あるいは技術移転という名目であるが，実際は日本国内で日本人が時間と努力を傾けた技術の成果を，格安あるいはほとんど無償で譲り渡している場合があるようだ．食料輸入に伴う含有水の輸入と同じような形である．

● 人的資源が枯渇するかも

青年海外協力隊やシルバー・ボランティア程度の範囲なら良いが，企業の海外進出に伴って開発部門も大幅に移転しつつある．

技能者のことばかりが取り沙汰されているが，日本の物造りの両輪の一方を受け持つ開発技術者の再生産というか育成が危うくなっている．育成する側の人材が，金属資源並みの盗難に遭って，海外に流出しているからだ．

中国もアジアの国々に人材を提供できなくなった清朝以降，国の大きさとは関係なく，アジア的停滞状態に追い込まれた．大清国が眠れる獅子と言われた所以（ゆえん）である．

まして，人口が減りつつある情況での日本の事態は深刻であろう．米国のように，卵のうちに海外から人材を受け入れて日本式の技術者に育て上げるか，教育の構造を180 °変えてしまうかしないと間に合わないような気がする．

いかい・くにお　博士（工学）